

遊歩一景



芦田川 (御幸学区)

荒れ川と
闘い続けた
足跡は
今に伝える
古戦場

他の写真
・資料 ⇒

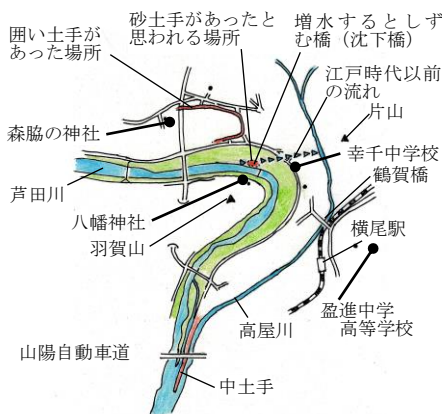


福山市民が水の恵みをいただく芦田川。幸千中学校の西側は、羽賀山をグルリと回る「不思議な流れ」になっています。

このあたりには小さな橋があり、羽賀山の集落から対岸の中津原に移り住んだ人々が、墓参りや八幡神社への参拝などに渡ったそうです。また、葬式の行列や祭の神輿が渡る古い写真が残っています。地域の暮らしを支える道でしたが、2018年の豪雨でこわれ、廃止になりました。

地域の方の話によると、「不思議な流れ」は江戸時代に城下を水害から守るため、意図して作られたそうです。近くの御幸学区あたりは度々大水にあったので、「砂土手」や「囲い土手」などを築き、人命を守る工夫をして「水との闘い」が続いたそうです。

現在の河川敷は、ゴルフ場となっており、のどかな景色が広がっていますが、森脇の神社に残るかつての石柱には「水との闘い」があったこの場所を「古戦場」と記しています。



東部いれこみ情報

学習情報
No.262
7月号

2023年(令和5年)7月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カラーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・QRコード



夏休み子ども教室 参加者募集

見る見る館で環境学習

～絶滅危惧種

スイゲンゼニタナゴ～

講師の古本さんは、盈進中学高等学校で環境科学研究部の顧問を務め、絶滅危惧種になったスイゲンゼニタナゴの研究を長年続けてこられました。

昨年度からは、芦田川見る見る館でスイゲンゼニタナゴの飼育が始まりました。そこで今回は、スイゲンゼニタナゴについての、さまざまなお話をうかがい観察をします。

●講師 古本 哲史 さん

元盈進中学高等学校教諭

国の希少野生動植物種保存推進員

広島県野生生物保護推進員

●日時 7月29日(土)

受付 10時 ～ / 開演 10時 15分

終了 11時 30分 予定

●場所 芦田川見る見る館 地図 ⇒

福山市中津原町大渡橋そば

●問合せ先 東部地域振興課

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール： ↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



桜坂ギャラリー 企画展

「それぞれの多様性と人権」 ～お互いを受け入れ合う社会に向けて～

●期間 7月7日(金)

～ 7月30日(日)

●場所 東部市民センター

1階 市民サロン / 2階 ロビー

それぞれの多様性と人権を尊重するうえで、違いを認め合い共に生きるということは大切なことではないでしょうか。

お互いを受け入れ合う社会に向けて、一緒に考えましょう。

主催・問合せ先 東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

「高めあう 人権感覚 確かな未来」



学区で「花いっぱい運動」を推進 蔵王学区

●町内会ごとに花壇をお世話

蔵王学区では、学区内の各所に花壇を設け「花いっぱい運動」を推進しています。これは、町内にうるおいと明るさを求めることを目的に、明るいまちづくり推進運動の一環としてスタートしました。花壇は町内会ごとに設置し、今年で24年目を迎えます。

●きれいな花を見続けたい

今年は、まちづくり推進委員会がマリーゴールドやダリア、アスター、千日紅、ひまわりなどの苗を配布しました。

地域の方からは、「花壇にたくさんの花が咲いていると、心が明るくなるのでとてもいい取組だと思います。お世話をしてくださる役員のみなさんは、大変なこともあると思うので感謝していま



＜6月に植え付けを終えた2区の花壇＞

す。これからも、きれいな花を見続けることができたら嬉しいです。」などの声が寄せられています。

6月初旬に植え付けを行ったので、夏に向かうこれから花の見頃の時期を迎えます。

放課後こども教室で講座を開催

引野学区

走り方教室を開催しました

引野学区放課後子ども教室

6月8日、引野小学校で放課後子ども教室を開催しました。これは、放課後の子どもたちの安心安全を見守るための事業の一環として実施しているもので、今回はJFEスチール競走部から監督、選手ら18人を講師に迎え、走り方教室を行いました。

参加した32人の児童は、コーチの指示で準備体操をし、4グループに分かれて、走り方の指導を受けました。その後、“グループ対抗サイコロリレー”を行い、サイコロの目のポイントを回



＜サイコロリレーの様子＞

るゲームを楽しみました。

質問タイムでは、「瞬発力はどうやったらつく?」「どうやったら長い距離を走れる?」等の質問に、選手たちが自分の経験をもとにわかりやすく答えてくださいました。

子どもたちは、休憩時間も選手たちと楽しそうに交流していました。「サイコロリレーが楽しかった。」「早く走れるようになった!」と4年ぶりの走り方教室を満喫していました。



緑丘交流館

「防災講座」

～どうする？災害時のトイレ問題～

【日 時】 7月18日（火）

13時30分～15時

【内 容】 災害時のトイレ問題について、家庭でできる備えを学びます。

【講 師】 渡邊 芳也さん（株式会社ケンユー）

【定 員】 15人

【申し込み締め切り】 7月11日（火）

【会場・申し込み・問い合わせ先】 緑丘交流館 084-943-5495

ベビーヨガ&育児相談

【日 時】 7月27日（木）

10時～11時30分

【内 容】 1時間程度の実技と育児相談

【講 師】 瀧川 知子さん

（ベビーヨガインストラクター）

【対象者】 生後4～11か月くらいの

赤ちゃんと保護者

【定 員】 8組

【申し込み締め切り】 7月26日（水）

春日学区

～さわってみましょう～

「耳つぼ講座」

【日 時】 7月21日（金）

10時～11時30分

【会 場】 春日交流館

【講 師】 中川ゆかりさん

（耳つぼアーティスト協会認定講師・
看護師）

【定 員】 15人

【問い合わせ先】

春日交流館 084-947-4491

春日コミュニティ館

～子どもたちにとって

安心できる学びの場とは～

【日 時】 7月15日（土）

14時～15時30分

【内 容】 アドバイザーから今までの活動事例を聴き、子どもたちの学びや成長について悩みを交流します。

【定 員】 15人

【会場・申込み・問い合わせ先】

春日コミュニティ館 084-943-2531

東部図書館からのお知らせ

展示「読んで観て！

映画になった小説たち」

【期 間】 7月19日（水）

～8月14日（月）

【場 所】 東部図書館 1階フロアー

【内 容】 小説を原作とした映画ポスターと原作小説の展示。

原作小説は貸し出しもできます。

【問い合わせ先】

東部図書館 084-940-2575

サロンコンサート

【日 時】 7月25日（火）14時～14時30分

【場 所】 東部図書館 2階集会室

【内 容】 琴・キーボード・ミュージックベルの演奏

【出 演】 MSK7

図書館シアター

【日 時】 7月26日（水）

14時～15時40分

【場 所】 東部図書館 2階集会室

【上映作品】 「永遠のニシパ

北海道と名付けた男 松浦武四郎」

松本潤・深田恭子ほか出演

特集「人権・多様性社会」について考える その4

こども食堂 こっこ

伊勢丘交流館で毎月第1・3土曜日(11時～14時)に子ども食堂が開かれています。代表の渡邊葉子さんは、ご自身が幼少期に近所の人に良くしてもらった経験から、地域に恩返ししたいという思いで2021年8月にご友人たちと子ども食堂をスタートされました。

初めはご自身で営まれている飲食店での活動でしたが、徐々に利用者が増え、今年2月から場所を伊勢丘交流館に移しています。



左から2番目が渡邊さん

「子どもたちの笑顔が一番の喜びであり、自分たちも楽しみながらやっている」という渡邊さんは、給食での人気メニューを取り入れるなど、子どもたちが喜ぶような食事を提供されています。

子ども食堂から広がる地域の輪

「子ども食堂は生活困窮家庭の支援だけでなく、居場所作りや地域とのつながりの場にもなれば」という思いから、誰でも利用できるようにされています。

子どもから高齢者まで、顔の見える関係づくりをめざして、地域での支え合いの輪が少しずつ広がっています。

「人権・多様性社会」を考える機会に

「東部入れこみ情報」では、「人権・多様性社会」について特集記事を連載します。考え合う機会としてお読みいただけましたら幸いです。

配信 YouTube・トーチューブ 境内で太鼓をたたいてみた

東部地域振興課では、生涯学習の成果を発表する機会の一つとしてYouTubeで動画配信をしています。

今回は、長浜学区の『浜っ子太鼓隊』の皆さんに出演していただき、迫力の演奏を配信します。

右のQRコードを読み取りご覧ください。
どうぞお楽しみに！！

●配信 7月15日(土) 9時

●動画サイト YouTube

●チャンネル TouTube.F

●お問合せ先

東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

Mail [toubu-chiikishinkou@](mailto:toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp)

[city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp)



桜のよよよ

5月29日に中国地方では例年より8日早く梅雨入りしました。梅雨時期になると頭痛、めまい、疲労感など体調がすぐれないという話をよく聞きます。

天候や気温、気圧の変化で起こる心身の不調は正式な病名ではありませんが「気象病」と呼ばれ、年々増えていると言われています。「気象病」への対処法としては「早寝早起き」「バランスの取れた食事」「十分な睡眠」など規則正しい生活を送り、自律神経のバランスを整えることが最も大切なようです。

一方で、6月2日から3日にかけて本州付近に停滞した梅雨前線と台風2号の影響により1府13県で死者1名、負傷者30名に及ぶ人的被害をはじめ、多くの住宅被害や土砂災害、床上、床下浸水等が発生しました。自然災害の発生リスクが高まるのも梅雨時期の特徴です。

「マイセルフケア」で体調管理、「マイタイムライン(自分や家族の防災行動計画)」で安全確保に留意してこの時期を乗り切りましょう。



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます